

データドリブンの製造業： 検索を活用した分析による 業務管理

FORTUNE
500

製造



データドリブンの業務

製造業企業の利益は伸び悩んでいます。各社は、競合他社よりも早く、さらに効率的に最高の製品を市場に投入できるように努めています。サプライチェーンや設備管理から製品設計、人事に至るまで、常にボトルネックの特定や生産業務の最適化を図っています。製造のすべてのレベルで収集されたデータは、こうした効率性の向上に役立ちます。

ある世界的な半導体メーカーは、毎年何十億個ものコンピュータチップを製造しています。開発プロセスを通じて、より迅速かつ効率的に新しいアイデアを顧客に提供できれば、より多くの収益を生み出すことができます。

限られた情報による製造の遅れ

この半導体製造会社では、エンジニアリング事業チームがプロジェクトの企画と製品設計データを分析して、より高性能な製品を構築し、業務コストを削減して、競合他社の装置に打ち勝つことを目標としています。このチームは、Cognos、Oracle OBIEE、QlikViewなどの複数のBIツールを使用して、製品データと業務データの可視化を試みました。

残念なことに、これらのツールはエンジニアが使用するには複雑すぎたため、データの設定とレポートの作成の大部分をBIチームに依頼する必要がありました。BIチームはオーバーワーク状態にあり、エンジニアにデータを迅速に提供することが難しくなっていました。そして、これがボトルネックとなり、製品ライン全体の生産を遅らせていました。

ハイライト



100人のユーザー

製品出荷、業務、カスタマーケア



200GB

プロダクションデザイン、Microsoft、Salesforce.com



1300回の検索

組織全体で毎週アドホック検索を実行



10%コスト削減

エンジニアは、製品材料のコストを削減する機会を特定しました。

検索機能を使用して秒単位でデータを分析

ボトルネックの解消

エンジニアが業務データをより迅速に把握できるようにするために、誰でも簡単に使用でき、さらに複数のデータソースにわたる分析も可能なBIソリューションが必要でした。

エンジニアリング管理部門は、製品および階層ごとに人員、設計目標、およびプロジェクトマイルストーンを分析し、納品プロセス全体を最適化できるようになりました。

ThoughtSpotを使用すると、BIチームがレポートを作成するのを待たなくとも、誰もが検索によって任意の指標を分析し、掘り下げることが可能になります。

チーム全員にセルフサービス分析を提供

今では、ThoughtSpotはこの製造業企業のBIスタックに欠かせない存在になっています。

- 製品出荷チームは、ThoughtSpotを使用してマイクロチップのサブコンポーネントのテスト結果データを分析しています。最も重大な問題の原因となっている領域を特定し、迅速に修正するために、コンポーネントおよび欠陥ごとに根本原因の分析を行っています。現在では、顧客への製品出荷が10%高速化しています。
- エンジニアリング業務チームは、ThoughtSpotを使用してサプライチェーンを最適化し、製品パイプラインの遅延を解消しました。
- カスタマーサービスチームは、ThoughtSpotを使用して、顧客、製品、地域別にケースの傾向を特定しています。これにより、生産性と顧客満足度が15%向上しました。

この製造業企業の従業員は、検索機能を活用した分析により、週に1,300件の検索を実行しています。チームは、あらゆるレベルの業務において、生産性の向上、無駄な材料の削減、業務の合理化を実現できました。

「BIチームは、レポートのバックログに気を取られることなく、戦略的プロジェクトに集中できるようになりました。」

- BI責任者
FORTUNE 500 にリストされている
半導体メーカー

